## 2019年度 助成対象研究·研究者

応募総数163件の中から選考の結果、32件、総額3,090万円の助成を決定しました。 (研究者50音順、敬称略、単位:万円)

秋暖 高志	(かけしらうしらか)	吸物唱、半位:/기 1/				
安坂 季節 名古國大学 工学研究科 講師 案界放出による一次元炭素単原子ワイツの軟生と構造および発光特性の解明 80 石川 大輔 音部大学東京 大学院前市環境科学研究科 特任動物 素質の表力之の成別者が現立ない場合が発見にも必ず物えば、大学院前市環境科学研究科 物理 参照対策(歴学系) 助数 素質の表力之の成別者が出てきるが関係表対的の条見とその生態解析 66 大石 基 筑波大学 数理物質系 講師 群系および装置カーなDNAナシステムによる郷学派の外の条見とその生態解析 66 大石 基 筑波大学 数理物質系 プローバル・フェンケーション学部 潜教授 野京科 プローバル・ファント・ファン・ア・ア・ファン・ア・ア・ア・ファン・ア・ファン・ア・ファン・ア・ファン・ア・ファン・ア・ファン・ア・ファン・ア・ファン・ア・ファン・ア・ファン・ア・ア・ファン・ア・ア・ファン・ア・フ	研究者名	所属		役職	研究テーマ	助成金額
石川 大館   首都大学東京	秋廣 高志	島根大学	生物資源科学部	助教	AI画像認識システムを用いて植物の種を同定するシステムの構築	70
→ 大在 基	安坂 幸師	名古屋大学	工学研究科	講師	電界放出による一次元炭素単原子ワイヤの創生と構造および発光特性の解明	80
大石 基	石川 大輔	首都大学東京	大学院都市環境科学研究科	特任助教	金触媒内包DNAゲル粒子を用いた細胞様小胞反応場の構築	90
東原 由加   神戸学院大学   グローバル・フェンケーション学部   准教授   グローバルネットワークによる参加型漢字学習の研究   125     小嶋 隆幸   東北大学   学際科学プロンディが研究所   助教   貴金属フリー機嫌開発へ向けたホイスラー合金の機媒メカエスが解明   125     仮席 根表   東京大学   大学院理学系研究科   助教   新報日がカーボン材料「即属プラフマジン」の精売合成とその半部体料への応用   125     佐藤 和男   名古屋大学   高等研究院・大学院庭学系研究科   B. 数数据 大学に続きまる。   シャルス学が表現住を選得するにみの地域がたがまたのかけ、ナノティーブが利用開発   115     婚 面樹   ロ立林学院発送人産業技術総合研究所   土住研究員   シアルの資が改業素制性を獲得するにみの地域がたがまたが表がればれば高いのよりによったアナノステールのトアイドでの開発   125     付木 研 検済中立大学   医学部   特任主教授   老し屋の大規修を修復するためのサフルクールのトアイドでの開発   95     付水 研 大学 大学院園を得す研究院   推教授   地向機体を指するといの から開発と応用   115     展日 基子とデ   ための保証を持続したする。   上本教授   お師から始める が出性を表却しての アルトと会前におけるが、スピンタ場   125     海村 東北大学   金店材料研究所   推教授   対称性を割加した再展・無機レインファントと会前におけるがおけるが、スピンタ場   125     新苗 正和   山口大学   大学院創成材料・研究科   教授   対が性と参加によるを施設においまたるを記述通信の理論を持たませままままままままままままままままままままままままままままままままままま	入枝 泰樹	信州大学	学術研究院(農学系)	助教	農薬であるメラニン合成阻害剤に耐性をもつ新奇な植物病原糸状菌の発見とその生態解析	60
小嶋 隆幸   東北大学   学際科学フロンティア研究所   助教   貴金属アノー触媒開発へ向けたホイスラー合金の触媒メカニズム解明   125     坂木 良太   東京大学   大学院理学系研究科   助教   革新的ナカー・パレ村料 UMのプラフィタイノの特定合成とでも導体材料への応用   125     低層   国立研究開発法人産業技術総合研究所 創業品を開究的門   SYLC的特色的教 対象と経際技術と構造サイメーシングを可能とする金属内包カーボンナチューブ材料開発   115     鈴木 祐麻   山口大学   大学院創成科学研究科   推教授   沙型透順の欠略を修復するためのナイスタールに入下イドの開発   96     田中 燕子   名古國大学   大学院農学研究科   推教授   老化動物の機能回復を誘導する光学技術の理解と応用   125     田中 燕子   名古國大学   大学院農学研究院   推教授   老心保軽体育科学とクーク教育発達科学研究科   推教授   お信報財政人の機能回復を誘導する光学区の力を光学技術の理解と応用   115     田中 燕子   名古國大学   大学院農学研究院   推教授   対衛性生制御した有様・無機レイプリト化合物におさえ、よどと変換   125     田中 燕子   名古國大学   金属材料研究所   准教授   対対であり込をは、最越にも関係した有様・無機レイプリト化合物におき、光・ス・フェッリートで着国して   115     新店 正和 山口大学   大学院副成科学研究所   推教授   対対の方力がよこよる場合・企業があるに関係の理論の検討と表を関係を発生したのかったのより、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またまで、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またまず、と、またますが、と、またますが、と、またまず、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、またますが、と、	大石 基	筑波大学	数理物質系	講師	酵素および装置フリーなDNAナノシステムによる感染症の「その場」診断法の開発	105
坂本 良太 東京大学   大学院理学系研究科   助教   革新的ナカーボン材料[即隔/97/27-27-10時語合成とその半導体材料への応用   125   佐藤 和秀   名古屋大学   高等研究院、大学院医学系研究科   SYLC特在助教 新規生体護機力パイメージングを可能とする盗動内包カーボンナダニープ材料開発   115   前面   国立研究開発法人産業技術総合研究所   創薬基盤研究的門   主任研究員   タンパク質が健素耐性を獲得するとめっサスタールアナエープ材料開発   115	栗原 由加	神戸学院大学	グローバル・コミュニケーション学部	准教授	グローバルネットワークによる参加型漢字学習の研究	125
佐藤 和秀 名古屋大学   高等研究院・大学院医学系研究科	小嶋 隆幸	東北大学	学際科学フロンティア研究所	助教	貴金属フリー触媒開発へ向けたホイスラー合金の触媒メカニズム解明	125
職 直樹   国立研究開発法人產業技術総合研究所   創業基礎研究部   主任研究員   タンパク質が酸素耐性を獲得するに分の理解と新規な抗結核菌薬の開発   125     館木 花麻   山口大学   大学院創成科学研究科   准教授   労送受援機の欠陥を修復するための"ナノスケール/じトエイド"の開発   90     竹本 研   横浜市立大学   医学部   特任性教授   ため物の膨緩療品・重複の主要国のブレークスルー   105     匠と 隆一   九州大学   大学院農学研究院   推教授   対応性を財産の主要国のブレークスルー   105     田中 惠子   名古屋大学   総合保健体育科学センター/教育発達科学研究科   推教授   若齢期から始める代謝性疾患リスク低減にむけた取り組み一学生アスリードに着目して一   115     谷口 耕治 東北大学   金属材料研究所   推教授   対称性を制御した有機、無機パペプリタドは合物における光・など変換   125     戸村 崇   東京工業大学   工学院   助教   1対1億定無終通信用シ波体学の経験のと間表したる場所及ど房時及び長期を定せ上開する基礎研究   115     西村 高志   鈴鹿工業高等専門学校   推教授   新規半線水上よる塩化鉛の不溶化か立てム酸明及び長期や定せに関する基礎研究   40     西村 勇也   熊本高等専門学校   推教授   新規半線型   新規半体の下出なのための高電界が金属性変化があるよりを実施しまたりの開発   85     野出 孝一   佐賀大学   大学院副の不当業科の不当業権を関すると表現の配施とお表のに始かていたり、アイフルールの成業法の可能を対していたり、大学院工学研究所   動教授   生居内臓音を表していたり、現代のより上生を表しまたがあるに対しるのはまたり、アルノデルスカールの可能を表していたり、アルノデルスカールの確立といたり、の構築、のはまたり、アルノデルスカールのでは、またり、アルノデルスカールの対域を表していたり、アルノデルスカールの関係を表していたいでき、表していたいでき、表しないため、大学院工学のより、大学院工学ののより、大学院工学ののより、大学院工学のの解析を表しまたがあるといれたり、アルフルスカールでのより、大学院工学ののはまたがあるといれたり、	坂本 良太	東京大学	大学院理学系研究科	助教	革新的ナノカーボン材料「単層グラフィジイン」の精密合成とその半導体材料への応用	125
金糸 祐麻   山口大学	佐藤 和秀	名古屋大学	高等研究院•大学院医学系研究科	S-YLC特任助教	新規生体透視ナノイメージングを可能とする金属内包カーボンナノチューブ材料開発	115
竹本 研 横浜市立大学 医学部 特任准教授   老化動物の脳機能回復を誘導する光学技術の開発と応用	鴫 直樹	国立研究開発法人産業技術総合研究所	創薬基盤研究部門	主任研究員	タンパク質が酸素耐性を獲得するしくみの理解と新規な抗結核菌薬の開発	125
原巳 隆	鈴木 祐麻	山口大学	大学院創成科学研究科	准教授	逆浸透膜の欠陥を修復するための"ナノスケールバンドエイド"の開発	90
田中 憲子 名古屋大学 総合保健体育科学センター/教育発達科学研究科 推教授 岩齢期から始める代謝性疾患リスク低減にむけた取り組み一学生アスリートに着目して 115 分口 耕治 東北大学 金属材料研究所 准教授 対称性を制御した有機・無機レイブルケ化合物における光・スピン変換 125 戸村 崇 東京工業大学 工学院 助教 1対1固定無線通信用シリ波帯空間多重伝送通信の理論的検討と実証 115 新苗 正和 山口大学 大学院創成科学研究科 教授 メカノケニカル法による塩化鉛の不溶化水力二乙ん解明及び長期安定性に関する基礎研究 40 西村 高志 鈴鹿工業高等専門学校 推教授 対加情報システム工学科 推教授 住居内騒音暴露重軽減を目的とした飲みに続けれた有する環境配慮型的音窓の開発 85 野出 孝一 佐賀大学 医学部 教授 可溶性下の対したより心を助きるの開発 90 歴史 本人版大学 産業科学研究所 助教 ランダム動作性を内包したニッケル酸化物相変化ナノデバイスの開発 90 歴史 大学院工学研究科 推教授 界面東縛鎖を用いた超潤滑表面の構築に向けたトランススケールアプローチ 80 藤原 宏平 東北大学 金属材料研究所 推教授 アルン学を超るの開始を出たがと超潤滑表面の構築に向けたトランススケールアプローチ 80 藤原 宏平 東北大学 金属材料研究所 推教授 アルン学を超るの開始を出たがと超潤滑表面の構築に向けたトランススケールアプローチ 80 藤原 法 東北大学 金属材料研究所 推教授 アルン学を超る同胞の電圧を発生する液晶性強誘電太陽電池の開発 115 教授 パンドイップを超るの開放電圧を発生する液晶性強誘電太陽電池の開発 115 松崎 弘美 熊本県立大学 環境共生学部 教授 パンドイップを超るの開放電圧を発生する液晶性強誘電太陽電池の開発 115 松崎 弘美 熊本県立大学 環境共生学部 教授 「グトインプクスルー・ディイプラステッの環境調和型合成法の開発 115 松崎 弘美 熊本県立大学 環境共生学部 教授 生分解性を有する高性能パイオプラステッの環境調和型合成法の開発 80 日本 1 地海道大学 原体大学 教授 生分解性を有する高性能パイオプラステッの環境調和型合成法の開発 115 日本 1 地海道大学 原体大学 教授 生分解性を有する高性能パイオプラステッの環境調和型の自己なら開発 15 日本 1 地海道大学 原体発音位置に応じた環境路で多型を再現したマウスモデルの確立 105 日本 1 日本	竹本 研	横浜市立大学	医学部	特任准教授	老化動物の脳機能回復を誘導する光学技術の開発と応用	115
谷口 耕治 東北大学 金属材料研究所	辰巳 隆一	九州大学	大学院農学研究院	准教授	加齢性筋萎縮の主要因のブレークスルー	105
戸村 崇 東京工業大学	田中 憲子	名古屋大学	総合保健体育科学センター/教育発達科学研究科	准教授	若齢期から始める代謝性疾患リスク低減にむけた取り組み一学生アスリートに着目して一	115
新苗 正和 山口大学 大学院創成科学研究科 教授 メカクを力い法による塩化鉛の不溶化メカニズム解明及び長期安定性に関する基礎研究 40	谷口 耕治	東北大学	金属材料研究所	准教授	対称性を制御した有機・無機ハイブリッド化合物における光・スピン変換	125
西村 高志 鈴鹿工業高等専門学校 推教授 新規半導体プロセスのための高電界/金属蒸着による表面融液エピタキシャル成長の制御 105	戸村 崇	東京工業大学	工学院	助教	1対1固定無線通信用ミリ波帯空間多重伝送通信の理論的検討と実証	115
西村 勇也 熊本高等専門学校 制御情報システム工学科 准教授 住居内騒音暴露量軽減を目的とした換気性能を有する環境配慮型防音窓の開発 85 野出 孝一 佐賀大学 医学部 教授 可溶性Epoxide Hydrolase阻害による新規肺高血圧症の治療法の開発 90 素 慎一 山陽小野田市立山口東京理科大学 工学部 助教 次世代環境発電材料のブレイクスルー:ハイブリット型有機熱電材料のキャリア制御 105 服部 梓 大阪大学 産業科学研究所 助教 ランダム動作性を内包したニッケル酸化物相変化ナノデバイスの開発 90 藤井 義久 三重大学 大学院工学研究科 推教授 界面束縛鎖を用いた超潤滑表面の構築に向けたトランススケールアプローチ 80 藤原 宏平 東北大学 金属材料研究所 准教授 フェルミ準位制御による鉄スズ薄膜フレキシブル磁気センサーの特性向上 125 舟橋 正浩 香川大学 創造工学部 教授 バンドギャップを超える開放電圧を発生する液晶性強誘電太陽電池の開発 115 松崎 弘美 熊本県立大学 環境共生学部 教授 生分解性を有する高性能バイオブラスチックの環境調和型合成法の開発 80 三田村 卓 北海道大学 医学部 助教 進行卵巣がんを克服した患者のPRR5遺伝子多型を再現したマウスモデルの確立 105 三宅 浩史 静岡大学 工学部 助教 超臨界CO2を用いた環境調和型MOFs製造プロセスの開拓 115 村尾 和哉 立命館大学 情報理工学部 推教授 身体装着位置に応じて機能を適応的に変化させるためのデバイス自己位置推定手法 80 元垣内 敦司 三重大学 大学院工学研究科 准教授 量子ドットと表面プラズモン共鳴を用いた白色発光体と白色レーザー照明への応用 75 大学院工学研究科 准教授 量子ドットと表面プラズモン共鳴を用いた白色発光体と白色レーザー照明への応用 75 数授 省エネルギー,低コスト型粗製バイオエタノール改質法の確立	新苗 正和	山口大学	大学院創成科学研究科	教授	メカノケミカル法による塩化鉛の不溶化メカニズム解明及び長期安定性に関する基礎研究	40
野出 孝一 佐賀大学 医学部 教授 可溶性Epoxide Hydrolase阻害による新規肺高血圧症の治療法の開発 900 素 慎一 山陽小野田市立山口東京理科大学 工学部 助教 次世代環境発電材料のブレイクスルー:ハイブルト型有機熱電材料のキャリア制御 105 服部 梓 大阪大学 産業科学研究所 助教 ランダム動作性を内包したニッケル酸化物相変化ナノデバイスの開発 900 藤井 義久 三重大学 大学院工学研究科 准教授 界面束縛鎖を用いた超潤滑表面の構築に向けたトランススケールアプローチ 800 藤原 宏平 東北大学 金属材料研究所 准教授 アエルミ準位制御による鉄スズ薄膜フレキシブル磁気センサーの特性向上 125 舟橋 正浩 香川大学 創造工学部 教授 バンドギャップを超える開放電圧を発生する液晶性強誘電太陽電池の開発 115 松崎 弘美 熊本県立大学 環境共生学部 教授 生分解性を有する高性能バイオブラスチックの環境調和型合成法の開発 800 三田村 卓 北海道大学 医学部 助教 進行卵巣がんを克服した患者のPRR5遺伝子多型を再現したマウスモデルの確立 105 三宅 浩史 静岡大学 工学部 助教 超臨界CO2を用いた環境調和型MOFs製造プロセスの開拓 115 村尾 和哉 立命館大学 情報理工学部 准教授 身体装着位置に応じて機能を適応的に変化させるためのデバイス自己位置推定手法 800 元垣内 敦司 三重大学 大学院工学研究科 准教授 量子ドットと表面プラズモン共鳴を用いた白色発光体と白色レーザー照明への応用 75 加本 洋司 北九州工業高等専門学校 生産デザイン工学科 教授 省エネルギー,低コスト型粗製バイオエタノール改質法の確立	西村 高志	鈴鹿工業高等専門学校		准教授	新規半導体プロセスのための高電界/金属蒸着による表面融液エピタキシャル成長の制御	105
秦 慎一   山陽小野田市立山口東京理科大学   丁学部   助教   次世代環境発電材料のプレイクスルー:ハブリッド型有機熱電材料のキャリア制御   105     服部 梓   大阪大学   産業科学研究所   助教   ランダム動作性を内包したニッケル酸化物相変化ナノデバイスの開発   90     藤井 義久   三重大学   大学院工学研究科   准教授   界面束縛鎖を用いた超潤滑表面の構築に向けたトランススケールアプローチ   80     藤原 宏平   東北大学   金属材料研究所   准教授   フェルミ準位制御による鉄スズ薄膜フレキシブル磁気センサーの特性向上   125     舟橋 正浩   香川大学   創造工学部   教授   パンドギャップを超える開放電圧を発生する液晶性強誘電太陽電池の開発   115     松崎 弘美   熊本県立大学   環境共生学部   教授   生分解性を有する高性能パイオプラスチックの環境調和型合成法の開発   80     三田村 卓   北海道大学   医学部   助教   進行卵巣がんを克服した患者のPRR5遺伝子多型を再現したマウスモデルの確立   105     三宅 浩史   静岡大学   工学部   助教   超臨界CO2を用いた環境調和型MOFs製造プロセスの開拓   115     村尾 和哉   立命館大学   情報理工学部   准教授   身体装着位置に応じて機能を適応的に変化させるためのデバイス自己位置推定手法   80     元垣内   敦司   重大学   大学院工学研究科   准教授   量子ドットと表面プラズモン共鳴を用いた白色を光体と白色レーザー照明への応用   75     山本 洋司   北九州工業高等専門学校   生産デザイン工学科   教授   省エネルギー、低コスト型粗製バイオエタノール改質法の確立   55	西村 勇也	熊本高等専門学校	制御情報システム工学科	准教授	住居内騒音暴露量軽減を目的とした換気性能を有する環境配慮型防音窓の開発	85
服部 梓 大阪大学 産業科学研究所 助教 ランダム動作性を内包したニッケル酸化物相変化ナノデバイスの開発 90 藤井 義久 三重大学 大学院工学研究科 准教授 界面束縛鎖を用いた超潤滑表面の構築に向けたトランススケールアプローチ 80 藤原 宏平 東北大学 金属材料研究所 准教授 フェルミ準位制御による鉄スズ薄膜フレキシブル磁気センサーの特性向上 125 舟橋 正浩 香川大学 創造工学部 教授 バンドギャップを超える開放電圧を発生する液晶性強誘電太陽電池の開発 115 松崎 弘美 熊本県立大学 環境共生学部 教授 生分解性を有する高性能バイオプラスチックの環境調和型合成法の開発 80 三田村 卓 北海道大学 医学部 助教 進行卵巣がんを克服した患者のPRR5遺伝子多型を再現したマウスモデルの確立 105 三宅 浩史 静岡大学 工学部 助教 超臨界CO2を用いた環境調和型MOFs製造プロセスの開拓 115 村尾 和哉 立命館大学 情報理工学部 准教授 身体装着位置に応じて機能を適応的に変化させるためのデバイス自己位置推定手法 80 元垣内 敦司 三重大学 大学院工学研究科 准教授 量子ドットと表面プラズモン共鳴を用いた白色発光体と白色レーザー照明への応用 75 仏本 洋司 北九州工業高等専門学校 生産デザイン工学科 教授 省エネルギー,低コスト型粗製バイオエタノール改質法の確立 55 また また 教授 省エネルギー,低コスト型粗製バイオエタノール改質法の確立 55 また また 教授 省エネルギー,低コスト型粗製バイオエタノール改質法の確立 55 また また また また 教授 省エネルギー,低コスト型粗製バイオエタノール改質法の確立 55 また	野出 孝一	佐賀大学	医学部	教授	可溶性Epoxide Hydrolase阻害による新規肺高血圧症の治療法の開発	90
藤井 義久 三重大学 大学院工学研究科 准教授 界面束縛鎖を用いた超潤滑表面の構築に向けたトランススケールアプローチ 80 万ェルミ準 位制御による鉄スズ薄膜フレキシブル磁気センサーの特性向上 125 飛橋 正浩 香川大学 創造工学部 教授 パンドギャップを超える開放電圧を発生する液晶性強誘電太陽電池の開発 115 松崎 弘美 熊本県立大学 環境共生学部 教授 生分解性を有する高性能パイオプラスチックの環境調和型合成法の開発 80 三田村 卓 北海道大学 医学部 助教 進行卵巣がんを克服した患者のPRR5遺伝子多型を再現したマウスモデルの確立 105 三宅 浩史 静岡大学 工学部 助教 超臨界CO2を用いた環境調和型MOFs製造プロセスの開拓 115 村尾 和哉 立命館大学 情報理工学部 准教授 身体装着位置に応じて機能を適応的に変化させるためのデバイス自己位置推定手法 80 元垣内 敦司 三重大学 大学院工学研究科 准教授 量子ドットと表面プラズモン共鳴を用いた白色発光体と白色レーザー照明への応用 75 地本 洋司 北九州工業高等専門学校 生産デザイン工学科 教授 省エネルギー,低コスト型粗製バイオエタノール改質法の確立	秦慎一	山陽小野田市立山口東京理科大学	工学部	助教	次世代環境発電材料のブレイクスルー:ハイブリッド型有機熱電材料のキャリア制御	105
藤原 宏平 東北大学 金属材料研究所 准教授 フェルミ準位制御による鉄スズ薄膜フレキシブル磁気センサーの特性向上 125	服部 梓	大阪大学	産業科学研究所	助教	ランダム動作性を内包したニッケル酸化物相変化ナノデバイスの開発	90
舟橋 正浩 香川大学 創造工学部 教授 パンドギャップを超える開放電圧を発生する液晶性強誘電太陽電池の開発 115 松崎 弘美 熊本県立大学 環境共生学部 教授 生分解性を有する高性能バイオプラスチックの環境調和型合成法の開発 80 生分解性を有する高性能バイオプラスチックの環境調和型合成法の開発 80 生行卵巣がんを克服した患者のPRR5遺伝子多型を再現したマウスモデルの確立 105 三宅 浩史 静岡大学 工学部 助教 超臨界CO2を用いた環境調和型MOFs製造プロセスの開拓 115 村尾 和哉 立命館大学 情報理工学部 准教授 身体装着位置に応じて機能を適応的に変化させるためのデバイス自己位置推定手法 80 元垣内 敦司 三重大学 大学院工学研究科 准教授 量子ドットと表面プラズモン共鳴を用いた白色発光体と白色レーザー照明への応用 75 山本 洋司 北九州工業高等専門学校 生産デザイン工学科 教授 省エネルギー,低コスト型粗製バイオエタノール改質法の確立 55	藤井 義久	三重大学	大学院工学研究科	准教授	界面束縛鎖を用いた超潤滑表面の構築に向けたトランススケールアプローチ	80
松崎 弘美 熊本県立大学 環境共生学部 教授 生分解性を有する高性能バイオプラスチックの環境調和型合成法の開発 80 三田村 卓 北海道大学 医学部 助教 進行卵巣がんを克服した患者のPRR5遺伝子多型を再現したマウスモデルの確立 105 三宅 浩史 静岡大学 工学部 助教 超臨界CO2を用いた環境調和型MOFs製造プロセスの開拓 115 村尾 和哉 立命館大学 情報理工学部 准教授 身体装着位置に応じて機能を適応的に変化させるためのデバイス自己位置推定手法 80 元垣内 敦司 三重大学 大学院工学研究科 准教授 量子ドットと表面プラズモン共鳴を用いた白色発光体と白色レーザー照明への応用 75 山本 洋司 北九州工業高等専門学校 生産デザイン工学科 教授 省エネルギー,低コスト型粗製バイオエタノール改質法の確立 55	藤原 宏平	東北大学	金属材料研究所	准教授	フェルミ準位制御による鉄スズ薄膜フレキシブル磁気センサーの特性向上	125
三田村 卓北海道大学医学部助教進行卵巣がんを克服した患者のPRR5遺伝子多型を再現したマウスモデルの確立105三宅 浩史静岡大学工学部助教超臨界CO2を用いた環境調和型MOFs製造プロセスの開拓115村尾 和哉立命館大学情報理工学部准教授身体装着位置に応じて機能を適応的に変化させるためのデバイス自己位置推定手法80元垣内 敦司三重大学大学院工学研究科准教授量子ドットと表面プラズモン共鳴を用いた白色発光体と白色レーザー照明への応用75山本 洋司北九州工業高等専門学校生産デザイン工学科教授省エネルギー,低コスト型粗製バイオエタノール改質法の確立55	舟橋 正浩	香川大学	創造工学部	教授	バンドギャップを超える開放電圧を発生する液晶性強誘電太陽電池の開発	115
三宅 浩史   静岡大学   工学部   助教   超臨界CO2を用いた環境調和型MOFs製造プロセスの開拓   115     村尾 和哉   立命館大学   情報理工学部   准教授   身体装着位置に応じて機能を適応的に変化させるためのデバイス自己位置推定手法   80     元垣内 敦司   三重大学   大学院工学研究科   准教授   量子ドットと表面プラズモン共鳴を用いた白色発光体と白色レーザー照明への応用   75     山本 洋司   北九州工業高等専門学校   生産デザイン工学科   教授   省エネルギー,低コスト型粗製バイオエタノール改質法の確立   55	松崎 弘美	熊本県立大学	環境共生学部	教授	生分解性を有する高性能バイオプラスチックの環境調和型合成法の開発	80
村尾 和哉 立命館大学 情報理工学部 准教授 身体装着位置に応じて機能を適応的に変化させるためのデバイス自己位置推定手法 80   元垣内 敦司 三重大学 大学院工学研究科 准教授 量子ドットと表面プラズモン共鳴を用いた白色発光体と白色レーザー照明への応用 75   山本 洋司 北九州工業高等専門学校 生産デザイン工学科 教授 省エネルギー,低コスト型粗製バイオエタノール改質法の確立 55	三田村 卓	北海道大学	医学部	助教	進行卵巣がんを克服した患者のPRR5遺伝子多型を再現したマウスモデルの確立	105
元垣内 敦司 三重大学 大学院工学研究科 准教授 量子ドットと表面プラズモン共鳴を用いた白色発光体と白色レーザー照明への応用 75 山本 洋司 北九州工業高等専門学校 生産デザイン工学科 教授 省エネルギー,低コスト型粗製バイオエタノール改質法の確立 55	三宅 浩史	静岡大学	工学部	助教	超臨界CO2を用いた環境調和型MOFs製造プロセスの開拓	115
山本 洋司 北九州工業高等専門学校 生産デザイン工学科 教授 省エネルギー,低コスト型粗製バイオエタノール改質法の確立 55	村尾 和哉	立命館大学	情報理工学部	准教授	身体装着位置に応じて機能を適応的に変化させるためのデバイス自己位置推定手法	80
	元垣内 敦司	三重大学	大学院工学研究科	准教授	量子ドットと表面プラズモン共鳴を用いた白色発光体と白色レーザー照明への応用	75
吉澤 俊介 国立研究開発法人物質・材料研究機構 先端材料解析研究拠点 主任研究員 表面原子層物質のキャッピング技術の開発 60	山本 洋司	北九州工業高等専門学校	生産デザイン工学科	教授	省エネルギー、低コスト型粗製バイオエタノール改質法の確立	55
	吉澤 俊介	国立研究開発法人物質·材料研究機構	先端材料解析研究拠点	主任研究員	表面原子層物質のキャッピング技術の開発	60

<sup>※</sup>研究者の所属・役職は、申請時のものです。